

**報告第6号**

**令和6年度株式会社おおや振興公社の経営状況について**

令和6年度の株式会社おおや振興公社の経営状況は、別冊のとおりである。よって地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、報告する。

令和7年9月1日提出

養父市長 大林 賢一

令和6年度

経営状況報告

株式会社おおや振興公社

# 第38期 事業報告書

自 令和6年4月1日  
至 令和7年3月31日

## 1 総括

第38期のあゆ公園の営業は、4月19日から開始しました。

4月、5月の人工河川・宿泊の売上は天候も良く、前年度比145%となりました。しかし6月、7月は不安定な天候の影響を受け、7月の3連休も十分に営業することができず、前年度比73%でした。繁忙期の8月に入ると天候が好転し、お盆期間中の11日～19日も天候に恵まれ、十分に営業ができました。8月の売上は前年度比で114%に達しました。9月には、秋晴れに恵まれ、前年度比で113%と売上が増加しました。

人工河川部門では、8月の繁忙期に多くの家族連れのお客様にご来場いただきました。BBQの利用者は年々増加し、売上は前年度比116%となりました。お客様の利便性を考慮し、屋根付きの飲食・休憩スペースを設置しました。

レストラン部門につきましては、第38期も（公社）養父市シルバー人材センターと業務委託契約を継続し、繁忙期を中心に営業いただきました。これにより、ピーク時の来場者に飲食サービスを提供することができました。

宿泊部門では、合同会社SPARKと業務委託契約を締結し、コテージの清掃を委託しました。協力してコテージの施設美化の向上を目指してまいります。

これらの取組により、第38期の売上総合計は41,873千円（前年度54,699千円からラーメン事業を除くと40,689千円）となり、前年度比1,184千円の増加となりました。この成果は、施設の改善とサービスの質の向上によるものであり、今後もお客様に愛される施設を目指して、さらなる努力を続けてまいります。

## 部門別の売上の対前年度比較

(税抜) (単位：円)

部門	第38期 (令和6年度)	第37期 (令和5年度)	増減	前年度比
人工河川	29,499,216	27,673,586	1,825,630	107%
レストラン・物産	0	0	0	0%
宿泊	6,651,537	7,686,154	(1,034,617)	87%
ラーメン事業	0	14,009,814	(14,009,814)	0%
駐車場	2,602,280	2,210,006	392,274	118%
その他	3,120,000	3,120,006	0	100%
合計	41,873,033	54,699,560	(12,826,527)	77%

注) レストラン部門は、(公社)養父市シルバーに業務委託をしているため、売上はありません。

## 2 個別事業

### (1) 人工河川

人工河川部門は、家族連れに特に人気のある施設として安定した売上を維持し、売上29,499千円(前年度比106%)となりました。BBQの売上は好調で前年度比116%の増加を達成しました。24時間受付可能なネット予約システム、駐車場の増設、BBQメニューの工夫等の相乗効果が売上増加につながっています。

来場者の動向を把握するために実施したアンケートでは、60%が初めての訪問で、40%がリピーターであることが判明しました。あゆ公園をどのように知ったかに関する質問では、最も多い45%がネット検索を通じて、次いで19%がSNSを通じて知ったと回答しました。これは情報サイトや友人・知人からの紹介、その他の方法を含む多様なチャンネルを通じて新規およびリピートの来場者を獲得していることを示しています。

また団体のお客様のご利用も増加しており、企業様の大規模な貸切営業など新たな顧客層を開拓しました。さらに駐車場の増設により、7月から9月中旬までの繁忙期にあたる土日祝日やお盆期間に駐車料金の設定を継続しました。この期間の利用台数は2,782台(前年度比103%)に達し、お客様からの好評を得て、利便性の向上と運営の円滑化を実現することができました。

### (2) レストラン

業務委託契約を結んでいるレストランは、営業日数23日間、入込数1,264人(前年度比63%)でした。繁忙期に(公社)養父市シルバー人材センターの協力を得て営業を行いました。今後も協働関係を深め、双方にとってより良い運営を目指します。

### (3) 宿泊(ペンション・コテージ)

ペンションは、市との協議の結果、経費削減のため水道・ガス・電気の供給を停止しました。

コテージは、売上6,651千円(前年度比87%)となりました。お客様がご予約時に、BBQの食材をオプションで選べるサービスを継続しました。また、職員の退職に伴い、就労継続支援A型事業所である合同会社SPARKと連携し施設の美化に努めました。市との修繕計画に基づき、ウォシュレットの設置工事を実施しました。

### (4) 全体施策

- ① お客様の利便性や快適に過ごして頂けることを考え、日除けの屋根の設置、無料のレクリエーションスペースを整備しました。
- ② 施設環境の改善として施設全体の環境美化を定期的に行い、快適な空間を提供しました。また立木の伐採・剪定、草刈り、清掃美化を通じて、安全かつ

清潔な公園環境を維持しました。

### 3 設備投資と修繕

(税抜) (単位：千円)

部門	区分	内容	投資	修繕
川の家	川の家	塩焼き場斜面整備		205
		看板撤去(施設内外側水槽横)		138
		人工河川内仕切り板ブロック施工		126
共通	共通	HPリニューアル費用	880	
合 計			880	469
総 合 計			1,349	

注) 10万以上の投資経費と修繕費を計上

決 算 報 告 書

第 38 期

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

株式会社 おおや振興公社

兵庫県養父市大屋町加保 5 8 2



# 損 益 計 算 書

(単位：円)

自 令和 6年 4月 1日

株式会社 おおや振興公社

至 令和 7年 3月31日

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 高	38,753,033	
受 託 収 入	3,120,000	41,873,033
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	71,244	
仕 入 高	9,014,360	
合 計	9,085,604	
期末商品棚卸高	271,887	8,813,717
売 上 総 利 益		33,059,316
【販売費及び一般管理費】		32,522,751
営 業 利 益		536,565
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	114	
受 取 配 当 金	1,200	
雑 収 入	524,037	525,351
経 常 利 益		1,061,916
【特 別 利 益】		
固 定 資 産 処 分 益	404,018	404,018
税引前当期純利益		1,465,934
法人税住民税事業税額		185,000
当 期 純 利 益		1,280,934

## 販売費・一般管理費内訳書

(単位：円)

自 令和 6年 4月 1日

株式会社 おおや振興公社

至 令和 7年 3月31日

科 目	金 額
役員報酬	1,340,000
給料手当	9,141,690
退職金	400,000
法定福利費	743,274
福利厚生費	164,089
賞与	760,000
出向者給与	872,141
外注費	6,430,708
広告宣伝費	20,000
運賃	6,050
支払手数料	1,873,191
寄付金	25,000
諸会費	101,000
旅費・交通費	164,042
通信費	192,714
事務消耗品費	113,728
消耗品費	2,709,122
租税公課	196,212
減価償却費	1,657,277
修繕費	756,465
水道光熱費	2,749,198
保険料	367,517
装備衛生費	836,461
リース料	524,880
燃料費	93,673
支払報酬	242,881
研究開発費	3,678
雑費	37,760
合 計	32,522,751

# 株主資本等変動計算書

株式会社 おおや振興公社

自 令和 6年 4月 1日  
至 令和 7年 3月31日

(単位：円)

	株 本 資 本		株 主 資 本			株 主 資 本 計 合 計	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	新 株 予 約 権	純 資 産 合 計	
	資 本 金	資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金	剰 余 金						株 主 資 本 計 合 計
				其 他 株 主 資 本 剰 余 金	其 他 剰 余 金					
当期首残高	57,000,000			△3,530,722		53,469,278			53,469,278	
当期変動額										
当期純利益					1,280,934	1,280,934			1,280,934	
当期変動額合計					1,280,934	1,280,934			1,280,934	
当期末残高	57,000,000			△2,249,788		54,750,212			54,750,212	

	利益剰余金の内訳	
	繰越利益剰余金	利益剰余金計
当期首残高	△3,530,722	△3,530,722
当期変動額		
当期純利益	1,280,934	1,280,934
当期変動額合計	1,280,934	1,280,934
当期末残高	△2,249,788	△2,249,788

## 個 別 注 記 表

株式会社 おおや振興公社

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券・・・総平均法による原価法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・仕掛品・製品・・・最終仕入原価法による原価法

商品・貯蔵品……………最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

税法に規定する償却期間で償却している。

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるために、過去の貸倒実績率による繰入率によるほか、債権の内容を検討して計上している。

消費税の会計処理

税抜方式で計上している。

収益及び費用の計上基準

収益については実現主義により、費用については発生主義により計上している。

中小企業会計に関する基本要領

### 2. 貸借対照表に関する注記

資産に係る減価償却累計額を直接控除した額 12,787,222 円

保証債務、手形遡求債務、重要な係争事件に係る損害賠償義務その他債務の注記

受取手形割引高 0 円

受取手形裏書譲渡高 0 円

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 1140株

当事業年度末日における自己株式の数 0株

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

(剰余金の配当のうち、剰余金の配当を受ける者を定めるための法第124条第1項に規定する基準日が当事業年度中のものを含む。)

第37期事業年度の定時株主総会

配当に関する事項

配当財産が金銭の場合

金銭配当の株式の種類別内訳

配当金の総額

1株当たり配当額 0円

基準日

令和 6年 3月31日

### 4. 1株当たり情報に関する注記

純資産額 48,026円50銭

当期純利益 1,123円62銭